

「内外の多様な教育資源を活用したグローバル・リーダー教育の研究開発」



- ① 日本への深い理解、世界に向けた広い視野と高い見識
- ② サイエンスの素養を基盤とした問題発見・解決能力
- ③ コミュニケーション力や国際交渉力を有したグローバル・リーダーの育成・GTECの受験

英語コミュニケーション力を向上させる取り組み

- ・ OCPDにおける Scientific Presentation の授業、および STEP 英検、TOEIC 等、外部指標への対応
- ・ ALT との TT による Presentation と Debate の授業
- ・ Practical English における TOEFL 受験への対応
- ・ STEP 英検（3年次全員受験）
- ・ GTEC for Students 4 技能試験（1・2年次全員受験）
- ・ 希望制国内英語研修（3日間）の実施

Global Studies III (3年次)

- ・ 対象：3年次生選択者（H30年度3名）
- ・ 内容：3年次ではさらに高度な研究が進められるよう指導するとともに、海外の大学への進学を希望する生徒に対する支援のあり方や校内指導体制の研究を進め、海外進学者数の目標を年次10名とする

SGH 課題研究発表会

- H31年3月15日
 全体会:英語での口頭発表
 ・ Global Studies II
 ・ 海外研修
 ・ Global Studies 特別講座
 ・ パネルディスカッション
 分科会:
 ・ テーマ別ディスカッション

Global Studies II (2年次)

- ・ 対象：2年次生選択者（H30年度40名）
- ・ 内容：2年次では、週1回95分のコマを用いて、横浜市立大学、上智大学の支援(指導)を受けながら個人でテーマを設定し、課題研究を行う。また、「海外研修」や本校で実施する「SGH 課題研究発表会」において英語による発表を行う

・ H30年度の高大連携活動予定

5月	課題研究の手法およびテーマ設定について	横浜市大 上智大
9月	GS II 中間発表会	横浜市大 上智大
1月	GS II 最終発表会 ⇒SGH 課題研究発表会	横浜市大 上智大

マレーシア海外研修

- H30年10月22～26日
 全体会:英語での口頭発表
 ・ 全員でのポスター発表
 ・ 代表生徒の口頭発表

ほんもの体験 (1・2・3年次)

- ・ 特にアジアに目を向けた問題発見と解決のための調査研究、発表
- ・ 国内外の大学、ITTO等の国際機関や研究機関、企業、および横浜市国際局、水道局、資源循環局等、内外の多様な教育資源の活用
- ・ サンモールインターナショナルスクールでの短期国内留学など教育連携協定の活用
- ・ 国内外コンテストでの発表活動経験によるグローバルセンスの涵養
- ・ 対象：1・2・3年次希望者から校内選考で決定
- ・ 目的：質の高い課題研究の推進とほんもの体験

Global Studies 特別講座

- ・ 対象：1・2年次生希望者（H30年度170名）
- ・ 内容：グローバルスタディーズを学習する上での動機づけ

第1回（H30年6月）
SDGsを学び、考える
フェリス学院大学
高柳彰夫氏

第2回（H30年8月）
人類の存続を妨げる暴力
日本医療研究開発機構
越智小枝氏

第3回（H30年10月）
LOCALから学ぶ
～横浜を科学する～
パスフィールドワーク

第4回（H30年11月）
横浜の国際機関から学ぶ
ITTO 国際熱帯木材機関
Ramon Carrille 氏

第5回（H30年12月）
SDGsを中心とした
テーマ別
ディスカッション

第6回（H31年1月）
テーマに関する
プレゼンテーション
⇒SGH 課題研究発表会

Global Studies I (1年次)

- ・ アジアを中心とした地域の環境保護や持続可能な開発に関する課題
- ・ SDGs (国連持続可能な開発目標)に関する課題
- ・ 社会学や経済学、国際ビジネスの観点でグローバルソリューションを探究
- ・ 外部講師の助言指導も受けて幅広い学習
- ・ 対象：240名（1年次生全員） ※現代社会の中で実施
- ・ 目的：研究の基礎
- ・ H30年度の活動予定

6月21日	環境問題を考える	横浜市各部局・ Water Aid Japan
6月28日	企業による国際貢献	イトップハリ(株)
1月	高校生による社会貢献事業の実際	創価大 宮崎猛氏

サタデーヒューマンスタディーズ (1年次)

- ・ 世界規模の課題の現状と解決に向けた取り組みに関する理解
- ・ SSH と SGH の融合を視野に入れた、多角的なテーマの設定
- ・ 自己の使命を自覚し、課題研究への動機づけ
- ・ 幅広い豊かな人間性と高い倫理性、リーダーシップの涵養
- ・ 対象：240名（1年次生全員）
- ・ 目的：視野の拡大と課題設定への動機づけ
- ・ H30年度の活動予定

7月14日	株式会社ユーグレナ CTO 鈴木 健吾氏 「ミドリムシの大量培養と地球規模の問題の解決」
9月8日	上智大学教授 酒井 朗氏 「 」
11月10日	横浜市立大学「 」

SGH 海外研修 (H30年度の活動予定)

7月	グローバルイシューリンク	シンガポール
9月	ベトナム環境問題調査	ベトナム ダナン市
11月	オーストラリアイメージング実習	オーストラリア クィーンズランド大
1月	マレーシア熱帯林調査	マレーシア

SGH 国内研修 (H30年度の活動予定)

8月	南三陸ボランティア&ファシリテーター研修
10月	よこはま国際フェスタ ITTO ボランティア
11月	サンモール インターナショナルスクール 国内留学体験
12月	SGH・SSH 課題研究交流発表会 (葦合高校主催)
12月	関東・甲信越静地区 SGH 課題研究発表会 (立教大学主催)
12月	Yokohama Student Forum (横浜商業高校主催)
3月	東北大学 災害科学国際研究所シンポジウム

「内外の多様な教育資源を活用したグローバル・リーダー教育の研究開発」



- ① 日本への深い理解、世界に向けた広い視野と高い見識
- ② サイエンスの素養を基盤とした問題発見・解決能力
- ③ コミュニケーション力や国際交渉力を有したグローバル・リーダーの育成・GTECの受験

英語コミュニケーション力を向上させる取り組み

- ・ OCPD における Scientific Writing と Presentation の授業
- ・ Practical English における TOEFL 受験への対応
- ・ TOEFL ITP (2年次全員受験)
- ・ GTEC for Students 受験

Global Studies III (3年次)

- ・ 対象：スーパーグローバルコース選択者 40名 (H29年3名)
- ・ 内容：2年次ではさらに高度な研究が進められるよう指導するとともに、海外の大学への進学を希望する生徒に対する支援のあり方や校内指導体制の研究を進め、海外進学者数の目標を年次10名とする

SGH 課題研究発表会

- 全体会:英語での口頭発表
- ・ Global Studies II
 - ・ 海外研修
 - ・ Global Studies 特別講座
 - ・ パネルディスカッション
- 分科会:
- ・ テーマ別ディスカッション

Global Studies II (2年次)

- ・ 対象：スーパーグローバルコース選択者 40名 (H29年18名)
- ・ 内容：2年次では横浜市立大学、上智大学の支援(指導)を受けながら「課題研究」を行い、「海外研修」や本校で実施する「SGH 課題研究発表会」において英語による発表を行う

・ H29 度の活動

5月	研究の手法およびテーマ設定について	講師 横浜市大
8月	GS II 中間発表会	校内
1月	GS II 最終発表会 ⇒SGH 課題研究発表会	校内

マレーシア海外研修

- 全体会:英語での口頭発表
- ・ 全員でのポスター発表
 - ・ 代表生徒の口頭発表

ほんもの体験 (1・2・3年次)

- ・ 大学や研究機関等と連携
- ・ 特にアジアに目を向けた問題発見と解決のための調査研究、発表
- ・ サンモールインターナショナルスクールでの短期国内留学など教育連携協定の活用
- ・ IBプログラムの課題研究等、海外の教育プログラムの体験
- ・ 国内外コンテストでの発表活動経験によりグローバルセンスを養う
- ・ 対象：希望者
- ・ 目的：質の高い課題研究の推進

Global Studies 特別講座

- ・ 対象：1・2年次生希望者
- ・ 内容：グローバルスタディーズを学習する上での動機づけ

第1回 (H29年6月)
LOCAL から学ぶ
横浜を歩く
フィールドワーク

第2回 (H29年8月)
横浜の国際機関から学ぶ
ITTO 広報担当
Romon Carrille 氏

第3回 (H29年10月)
SDGs を学び、考える
フェリス学院大学
高柳氏

第4回 (H29年11月)
暴力・戦争と人
フリージャーナリスト
土井氏

第5回 (H29年12月)
SDGs を中心とした
テーマ別
ディスカッション

第6回 (H30年1月)
テーマに関する
プレゼンテーション
(9グループ)

第7回 (H30年2月)
ワークショップ
川崎市平和館
暉峻氏

Global Studies I (1年次)

- ・ アジアを中心とした地域の環境保護や持続可能な開発に関する課題
- ・ 社会学や経済学、国際ビジネスの観点でグローバルソリューションを探究
- ・ 外部講師の助言指導も受けて幅広い学習
- ・ 英語でのワークショップやディスカッション形式も導入
- ・ 対象：240名 (1年次生全員) ※現代社会の中で実施
- ・ 目的：研究の基礎
- ・ H29の活動

6月	環境問題を考える	横浜市各部局・ Water Aid Japan
8月	企業による国際貢献	イトップパル(株)
1月	高校生による社会貢献事業の実際	創価大 宮崎氏

サタデーヒューマンスタディーズ (1年次)

- ・ 世界規模の課題の現状と解決に向けた取り組みを学ぶ
- ・ 自己の使命を自覚し、課題研究への動機づけ
- ・ 幅広い豊かな人間性と高い倫理性、リーダーシップを学ぶ
- ・ 外部機関による校外での学習機会の設定 (長期休業中も含む)
- ・ 対象：240名 (1年次生全員)
- ・ 目的：動機づけ
- ・ H29度の活動

4月	多文化化・多様化する社会と教育	上智大 杉村氏
9月	方法論としての経済学	横浜市大中園氏
11月	野生動物講演会	クイーンズランド大学
1月	いのちの贈り物-移植医療について-	聖マリアンナ医科大

・ SGH 海外研修 (H29年度の活動)

7月	グローバルイシューリンク	シンガポール
11月	グローバルフィールドワーク研修	ベトナム ダナン市
11月	オーストラリアイマージョン実習	オーストラリア クイーンズランド大
1月	マレーシア熱帯林調査	マレーシア

・ SGH 国内研修 (H29年度の活動)

10月	よこはま国際フェスタ ITTO ボランティア
11月	サンモール インターナショナルスクール 国内留学体験
11月	第2回 SGH 全国高校生フォーラム
12月	SGH・SSH 課題研究交流発表会 (茸合高校主催)
12月	関東・甲信越静地区 SGH 課題研究発表会 (立教大学主催)
3月	東北大学 災害科学国際研究所シンポジウム
3月	ファシリテーター養成研修

